

次の3つの試験センターのみが特別価格での提供が可能です。受験される方ご自身または団体の代表者が、試験センターに**直接E-mail**で希望されるセンターに**必要事項**をご連絡下さい。

JP029 (株) Z会ソリューションズ (Z会グループ)	JP065 近畿試験センター	JP176 西日本試験センター
<ul style="list-style-type: none"> E-mail 宛先：z-kiban@zkai.co.jp 件名「文部科学省-Cambridge English検定料等助成制度2020」で送付 ウェブサイト：www.zkai.co.jp/assess/ 試験会場：東京（御茶ノ水）、静岡（三島） 支払方法：クレジットカード、コンビニ支払 	<ul style="list-style-type: none"> E-mail 宛先：uclescentre@camb-hg.com 件名「文部科学省-Cambridge English検定料等助成制度2020」で送付 ウェブサイト：https://www.camb-kinki.com 試験会場：兵庫（神戸） 支払方法：原則はセンター指定の銀行口座にお振込み、現金書留も可 	<ul style="list-style-type: none"> E-mail 宛先：info@cambridgecentre.jp 件名「文部科学省-Cambridge English検定料等助成制度2020」で送付 ウェブサイト：cambridgecentre.jp/ 試験会場：大阪・神戸 支払方法：センター指定の銀行口座にお振込み
<ul style="list-style-type: none"> B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency 実施時期；5月、8月、10月 最新情報はウェブサイトでご確認ください www.zkai.co.jp/assess/cambridge/page4.html 	<ul style="list-style-type: none"> B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency 実施時期：5月、6月、10月 試験日程については当センターのウェブサイトまたは直接お問い合わせ下さい https://www.camb-kinki.com 	<ul style="list-style-type: none"> B2 First, C1 Advanced 実施時期：5月、6月、10月、11月、12月 試験・会場により異なるため、必ずウェブサイトをご確認ください cambridgecentre.jp/exams/test-schedule/

※最少催行人数の規定等で催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

試験センターより、お申込みの際しより詳しいご案内を申し上げます。
また、試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってご支払い下さい。

必要事項：

1. 氏名（漢字）
2. 氏名（ローマ字）
3. 学校名
4. 電話番号

5. E-mail アドレス

6. 受験検定名
7. 受験希望センター
8. 受験希望日

9. 団体の場合、受験人数

10. 検定料助成制度識別コード

2020年度用のコードを記載願います

※専用ウェブサイト (www.cambridgeenglish.org/jp/mext/) よりご確認下さい

※更新情報は上記ウェブサイトにてご連絡いたします。どうぞご確認下さい



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます。

資料1-1

ケンブリッジ英語検定 B2 レベルのスピーキングテストとは？

出題の趣旨

◇もう一人の受験者とともに互いの意見を調整して意思決定するタスクを行う。
■発音、文法・語彙の駆使力、自分の意見をまとめる能力、いかにうまく議論に参加しているかなどの評価基準にて測定。

時間：4分

(スピーキングテスト全4パートのうち)

タスクPart 3 は4分間

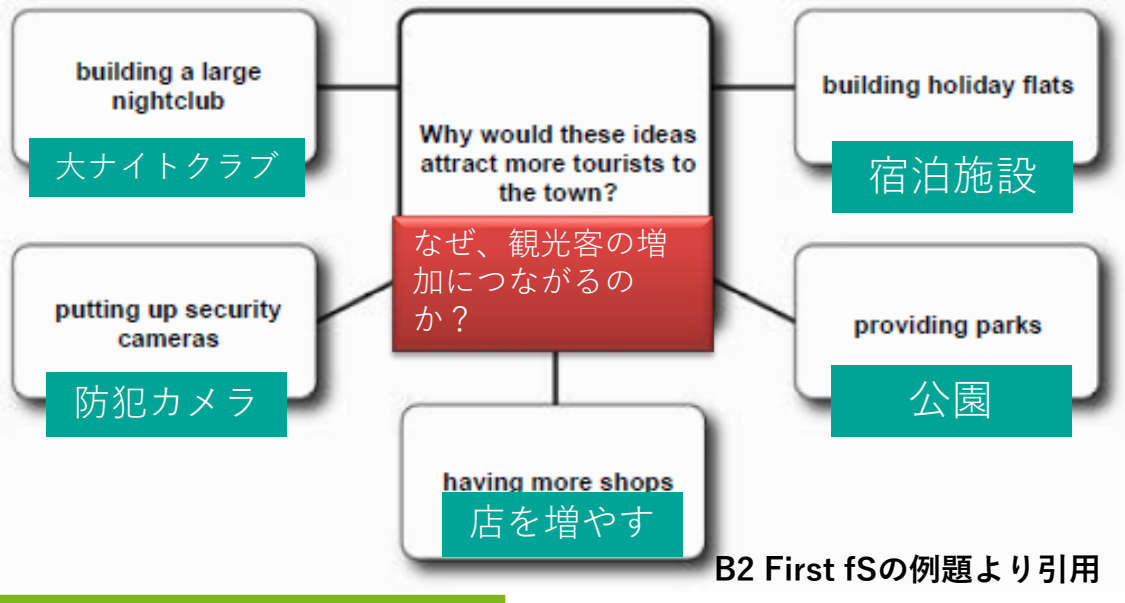
(2分：議論、1分：意思決定、計4分)



<試験官2名と受験者2名の面接>

サンプル問題

観光客招致のための施策を議論するタスク



タスクPart 3 のご紹介

【受験者2名に対して】

「それでは、今から2分間これから説明するトピックについてお話ししてもらいます」

ある町の観光客を増やすためのアイデアがこちらの図に挙げられています。

- ・なぜ、観光客の増加につながるのか？
- ・どのアイデアが一番良いか？

意見交換を行い、結論を導くタスク

スピーキングテストの構成

スピーキングテスト所要時間：14分

- Part 1: 質問役の試験官との1対1のやりとり。簡単な質疑応答
- Part 2: テーマのある写真が試験官より2枚示され、比較説明をする1分間スピーチ力
- Part 3: ペアで話し合い、結論を導き出す。相互コミュニケーション力を測る
- Part 4: Part 3のトピックに関連して試験官が質問、再び相手と議論を発展させる力

